

霧 虹

ふるさと大好き ひとみ輝く 広安っ子の育成

益城町立広安小学校 学校便り 第5号

令和6年7月17日 文責 渡辺

過去を学び 未来に伝える 防災教育

平成28年熊本地震を経験し、甚大な被害を受けた益城町。創造的な復興・復旧が目に見える形で進む中、当時の出来事、人々の思いを伝えることは非常に大切なことです。本校では6年生が総合的な学習の時間「防災」に年間を通じて取り組んでいます。

6月18日(火)には「防災講話」として、地震発生時の様子を、長さんや民生委員さんなど地域の方々、保護者の皆さんから、グループごとに聞きました。当時3、4歳だった6年生にとっては、初めて聞く話もたくさんあり、次のような感想が出されました。

○今の益城町からは想像もできないほど、建物がくずれたり、道路がこわれたりしたことを聞いて、その時は本当にみんなこわかったらうと思いました。

○広安小学校の体育館でボランティアをした小学生の話を知りました。ぼくもそんな人になりたいと思いました。



7月17日(木)には、「防災講話」を聞いた後、自分たちで調べた熊本地震のこと、防災のことを発表する「ポスターセッション」が行われ、地域・保護者の皆様もたくさん見に来ていただき、子どもたちも張り切って頑張りました。



過去を正しく学び、そこで得た教訓を次の時代につなげることは大切です。今も、各地で災害が発生する中、決して過去の災害を風化させることがないように広安小学校では今後も取り組みます。

防災コーナー 広安小図書館

広安小図書室には「防災コーナー」が設置されています。地域学校協働活動員木下先生と熊本地震当時教頭先生だった金垣先生で、熊本地震関係、防災関係の本や資料を集めてあります。避難所だった体育館で小学生のみんなが手作りして発行していた「広安新聞」や写真など貴重な資料があります。地域の皆様も、ご覧になりたいときなどお気軽にお越しください。



広安小 HP URL <http://es.higo.ed.jp/hiroyasu/> も随時更新しております。どうぞご覧ください。